「いつ」・「ようす」・「わけ」をしらべよう

1 「ようす」がわかるところに 赤で 「いつ」がわかるところに 黒で せんをひきましょう せんをひきましょう

1 春に なると、

たんぽぽの

花ができます。

黄色い きれいな

② つぎの ひょうを うめましょう



いっ
ようす

「いつ」は黒で 「ようす」は赤で 「わけ」は青でせんをひきましょう

2二、三日 たつと、

その 花は しぼんで、

だんだん 黒っぽい

色に かわって いきます。

そうして、たんぽぽの 花の じくは、

ぐったりと じめんに たおれて しまいます。

3 けれども、たんぽぽは、かれて

しまったのでは ありません。花と じくを

しずかに 休ませて、たねに、たくさんの

えいようを おくって いるのです。

こうして、たんぽぽは、たねを どんどん

太らせるのです。



② つぎの ひょうを うめましょう

わけ	いつ
	ようす

1 「いつ」は黒で 「ようす」は赤で 「わけ」は青でせんをひきましょう

あとに、白い わた毛が できて きます。4 やがて、花は すっかり かれて、その

たねを、ふわふわと とばすのです。 たんぽぽは、この わた毛に ついて いるちょうど らっかさんのように なります。5 この わた毛の 一つ一つは、ひろがると、



② つぎの ひょうを うめましょう

わけ	いっ
	ようす

1 「いつ」は黒で 「ようす」は赤で 「わけ」は青でせんをひきましょう

⑥ この ころに なると、それまで たおれて

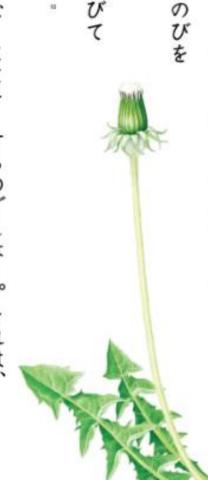
いた 花の じくが、またおき上がります。

そうして、せのびを

するように、

ぐんぐん のびて

いきます。



7 なぜ、こんな ことを、するのでしょう。それは、 あたって、たねを とおくまで とばす できるからです。 せいを 高く する ほうが、わた毛に ことが 風が よく

2 つぎの ひょうを うめましょう

わけ	いつ
	ようす

「いつ」は黒で 「ようす」は赤で 「わけ」は青でせんをひきましょう

<mark>8</mark> よ く らっかさんは、いっぱいに ひらいて、とおくまで とんでいきます。 晴れて、風の ある 日には、わた毛の

**9** でも、 日には、わた毛の らっかさんは、すぼんで おもく しまいます。それは、 しめり気の なると、たねを とおくまで できないかっです。 わた毛がしめって、 多い 日や、雨ふりの



			2	V
	わけ	いつ	つぎの	とはす
				ことが
			ひょうを	
				できないからです。
		よ	うめましょう	ないか
		ようす	, j	らてす
				,
				-
				A